## 財務諸表に対する注記

#### 1 重要な会計方針

本委員会は、公益法人会計基準に従って財務諸表を作成している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券については、原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具、什器備品については、定率法によっている。

(3) 引当金の計上基準

ア 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

イ 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、給与及び退職手当支給規程に基づき一定額の引当金を計上している。

ウ 奨学金給付引当金

奨学金貸付の給付に備えるため、必要な額を計上している。

工 貸倒引当金

奨学金貸付の貸倒に備えるため、必要な額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース契約1件あたりのリース料総額が300万円未満であり重要事項ではないので、賃借取引の方法により会計処理を行っている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方法を採用している。

#### 2 会計方法の変更

ありません。

#### 3 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	16, 169, 850	643, 404	0	16, 813, 254
広報車更新積立資産	1, 193, 053	10	0	1, 193, 063
交通遺児育英事業等運用資産	344, 421, 334	0	3, 154, 040	341, 267, 294
合計	361, 784, 237	643, 414	3, 154, 040	359, 273, 611

#### 4 特定資産の財源内訳

特定資産の財源内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に 対応する額
退職給付引当資産	16, 813, 254	0	0	16, 813, 254
広報車更新積立資産	1, 193, 063	0	1, 193, 063	0
交通遺児育英事業等運用資産	341, 267, 294	341, 267, 294	0	0
合計	359, 273, 611	341, 267, 294	1, 193, 063	16, 813, 254

#### 5 担保に供してる資産

ありません。

### 6 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高等

(1)固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	4, 752, 808	4, 050, 803	702, 005
什器備品	3, 392, 380	3, 066, 546	325, 834
合計	8, 145, 188	7, 117, 349	1, 027, 839

#### 7 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(1)債権の債権金額 ありません。

## (2) 奨学金給付引当金の当期末残高 奨学金給付引当金の当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

ſ	前期末残高		期中増減額			
L		免除者給付分	返還完了給付分	貸付給付分	計	
	14, 721, 000	0	△ 1, 263, 000	0	$\triangle$ 1, 263, 000	13, 458, 000

### (3) 貸倒引当金の当期末残高 貸倒引当金の当期期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

前期末残高	期中増減額	当期末残高
4, 398, 138	17, 462	4, 415, 600

(4) 当該債権の当期末残高 ありません。

# 8 保証債務等の偶発債務

ありません。

## 9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位:円)

			(
科目	帳簿価格	時価(平均値) (令和5年3月31日基準)	評価損益
北海道債3年度第2回(北洋銀行) 5年	14, 000, 000	13, 969, 200	△ 30,800
北海道債3年度第 2回(北海道銀行)5年	10, 000, 000	9, 978, 000	△ 22,000
北海道債3年度第6回(北海道銀行)5年	10, 000, 000	9, 971, 000	△ 29,000
北海道債3年度第14回(北海道銀行)5年	100, 000, 000	99, 440, 000	△ 560,000
北海道債3年度第17回(北洋銀行) 5年	18, 000, 000	17, 920, 800	△ 79, 200
北海道債4年度第7回(北洋銀行) 10年	68, 000, 000	67, 177, 200	△ 822,800
北海道債4年度第7回(北海道銀行)10年	67, 000, 000	66, 189, 300	△ 810, 700
合 計	287, 000, 000	284, 645, 500	$\triangle$ 2, 354, 500

# 10 補助金等内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位:円)

							( <del>+</del>   <del> </del>    ·   1 1)
ı	補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	期中増減額	当期減少額	当期末残高
	補助金 令和4年度北海道交通安 全推進委員会運営事業	北海道	0	60, 730, 000	0	60, 730, 000	0

## 11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位:円)

			(1124114/
科目	当初予算計上額	期中増減額	当期期末残高
一般正味財産への振替額	8, 753, 000	1, 074, 683	9, 827, 683

### 12 融通金実績額

(単位:円)

区分	事業・会計	融通金額	融通日	返納日
融通元	公2:交通遺児育英事業会計	710, 000	令和4年4月 8日	令和4年6月24日
融通先	法人:法人会計	710,000	7744十4月 0日	77/144-0月24日
融通元	公2:交通遺児育英事業会計	4, 830, 000		
融通先	公1:交通安全推進事業会計	3, 526, 000	令和4年4月18日	令和4年4月26日
融通先	他1:交通安全推進団体交付金事業会計	1, 304, 000		

# 13 関連当事者との取引の内容

ありません。

## 14 重要な後発事象

ありません。